



ジョージア・チャーター学院

校長便り

校長からのメッセージ

2021年8月20日

ミッション

ジョージア・チャーター学院（ICAジョージア）は、ジョージア州在住の児童が国際社会への視野を広げ、世界中へ平和を広めるグローバル市民になれることを目標にしております。

ICAジョージア・コミュニティ 新型コロナウイルス感染報告及び隔離方法について

ICAジョージア保護者のみなさま及び教育関係者のみなさまへ

ここ3週間、潜在的な新型コロナウイルス、実際に発生した新型コロナウイルスの対応策・伝達をする過程で、いくつかの混乱を経験しました。校長としてこの問題に正面から向き合い、解決策を提示し、透明性のある報告方法を示すことで前進したいと考えています。

8/23の月曜日から、当校ホームページそしてニュースレターにて、保護者そして教育パートナーのみなさまは、現在の症例数の確認や、新型コロナウイルス感染及び接触の可能性の報告、手順の確認、そして対面式授業のスクールポリシーをご覧いただけます。ICAジョージアは、ジョージア州公衆衛生局と連携し、当校にて新型コロナウイルス検査を実施できることになりました。この検査はオプション参加式となり、情報は追ってお送りいたします。

ICAジョージアは、新型コロナウイルス陽性例の報告と隔離の方法に関して、以下の手順を実施しています。ICAジョージアは、米国疾病管理センター（CDC）、ジョージア州公衆衛生局（GDPH）、及びその他の地域、州、連邦政府機関に準拠し、最新の情報を入手することで、児童、スタッフ、およびご家族の健康を維持できるよう努めております。

新型コロナウイルス健康と安全に関する注意事項

1. 毎日、登校時に児童が車から降りる前の検温を実施
2. ICAジョージアの児童、スタッフ、そしてビジターのマスク着用の徹底。ランチ時間以外は、マスクを着用すること。
3. 児童とスタッフは、可能な限り他人との間に3~6フィートの物理的距離（ソーシャルディスタンス）を保つこと。
4. スタッフと児童は頻繁に手を洗い、咳やくしゃみをするときには口や鼻を覆うこと。
5. 頻繁に触る場所や個人デスクなど、頻繁に掃除・消毒を行うこと。
6. ICAジョージアは、完全に予防接種を受けておらず訪問の必要がないビジター、ボランティア、外部グループや組織が関与するアクティビティを限定します。

ICAジョージアでは、新型コロナウイルスに関する継続的な情報については、引き続きCDCのホームページを参考にします。

重要事項! ご一読ください。

新型コロナウイルスの報告について

ICAジョージアの全スタッフおよび児童は、(1) 新型コロナウイルスの陽性が確認された場合、
(2) 新型コロナウイルスの検査結果が保留の場合（検査の理由に関わらず）、
(3) 新型コロナウイルス陽性者と直接接触した場合、報告する必要があります。

- ICAジョージアの教職員及び児童は、上記の新型コロナウイルスの報告をするにあたり、速やかに学校関係者へ書面にて通知してください。
- 報告の方法は、オンラインアンケートに記入し、reportcovid19@internationalcharteracademy.org へEメールしてください。
- 報告後、学校長及びスクールナースからの次の指導をお待ちください。陽性反応が出た場合は、学校へ登校しないでください。
- 教職員及びビジターについては、体調不良や新型コロナウイルスの症状が出た場合、学校への訪問をしないでください。
- スクールナースは、公衆衛生当局と協議の上、全ての報告を調査します。教職員及び児童は、ジョージア州公衆衛生局とスクールナースに協力し、すべての質問に正直に答えることが求められます。

ICAジョージアの新型コロナウイルスに関する手順

ICAジョージアは、児童の教育を維持するために、陽性の症例や潜在的な隔離症例のニーズに対応するための段階的な手順を作成しました。

新型コロナウイルスの感染が確認された児童が校内にいる場合は、速やかに以下の手順を行います。

1. 児童を対面式授業の教室から外し、保護者へに連絡。
2. 陽性が確認された患者から6フィート以内にいた児童を教室から外し、保護者へお迎えの連絡をする。これらの児童は、濃厚接触者とみなされる。(残りの児童は、引き続き、通常の授業を受ける。)
3. 陽性者の兄弟姉妹も教室から外す。兄弟姉妹も隔離する必要がある、以下濃厚接触内2番に従う。
4. その学年・クラスの保護者へ、対応策のみを伝える。
5. 陽性反応の児童がサービス業者（アフタースクール、デイケアセンター）に出席していた場合は、その業者へ連絡する。

濃厚接触（6フィート以内）の場合、以下の手順を行います。

1. 濃厚接触の児童のみ教室から退出し、保護者へお迎えの連絡する。
2. 濃厚接触者で無症状の場合、以下3つの選択肢のうち1つを実行すれば学校へ復帰することができる。
 - a. 最も安全な方法は、14日間隔離すること。
 - b. 接触した最後の日から丸7日が経過し、以下3項目全てが該当する場合。
 - i. 無症状の状態である
 - ii. 隔離5日目以降に新型コロナウイルスの検査（PCRもしくは抗原検査）を受け、
 - iii. 検査結果が陰性の場合
 - c. 検査を受けられない場合は、10日目以降に無症状のままであれば隔離を終えてください。
3. 陽性反応の児童がサービス業者（アフタースクール、デイケアセンター）に出席していた場合は、その業者へ連絡する。

濃厚接触者の兄弟姉妹は健康であれば、対面式授業へ参加していただき、当校にいる間は症状の確認をします。